

会 議 録

会 議 名	平成 30 年度第 2 回野田市文化センター運営審議会
議題及び議題 毎の公開又は 非公開の別	1 平成 30 年度文化会館、樺のホール小ホール及び勤労青少年 ホーム利用状況（1 月末現在）について（公開） 2 平成 30 年度文化会館委託文化事業実施状況（1 月末現在） について（公開） 3 平成 30 年度勤労青少年ホーム事業実施状況について （公開） 4 平成 31 年度文化会館委託文化事業計画（案）について （公開） 5 平成 31 年度勤労青少年ホーム事業計画（案）について （公開）
日 時	平成 31 年 2 月 20 日（水） 午前 10 時から午後 0 時 8 分まで
場 所	野田市勤労青少年ホーム 2 階 講習室
出席者氏名	委員 有賀 ヒメ子、石井 徳子、沖田 多恵子、工藤 達、 久保 周平、佐藤 文則、清水 拓司、須賀田 貞彦、 武田 信一、田中 浩之、成瀬 猛、野口 恭子 事務局 佐藤 裕（教育長） 杉山 一男（生涯学習部長） 宮澤 一弥（生涯学習部次長兼社会教育課長） 大倉 純（社会教育課長補佐兼生涯学習振興係長） 永谷 譲（社会教育課主任主事） 上符 徹（野田公民館長 指定管理者 野田市文化会 館・樺のホール活性化共同体） 竹澤 理津子（文化会館長 指定管理者 野田市文化会 館・樺のホール活性化共同体）
欠席委員氏名	委員 石原 和子、染谷 智子、田口 哲規、山本 由紀子
傍 聴 者	無し

議 事

平成 30 年度第 2 回野田市文化センター運営審議会の会議結果（概要）は、次のとおりである。

1 開会

事務局から会議が成立していることの報告及び会議の公開、会議録作成のための録音機の使用、傍聴者についての説明並びに会議資料の確認を受ける。

2 会長挨拶

久保会長が挨拶を行う。

3 教育長挨拶

佐藤教育長が挨拶を行う。

4 議事

久保会長 議題（１）の「平成 30 年度文化会館、樺のホール小ホール及び勤労青少年ホーム利用状況（１月末現在）について」、議題（２）の「平成 30 年度文化会館委託文化事業実施状況（１月末現在）について」、及び議題（３）の「平成 30 年度勤労青少年ホーム事業実施状況について」は、報告事項で関連があるので一括説明とします。事務局より説明をお願いします。

生涯学習部次長兼社会教育課長 ≪ 資料説明 ≫

【質疑応答】

成瀬委員 10 月、11 月に行われ、入場者が非常に多い行事である文化祭について教えてください。

社会教育課長補佐 野田市文化祭は、市と野田市文化団体協議会とで実行委員会を作り、1 年間かけて準備し、開催しています。

文化団体協議会に加盟している団体の方が主に参加しており、舞台発表と、作品展示、各種行事があり、文化会館、樺のホールでは、舞台発表が行われています。文化会館での発表は、バレエ、民謡舞踊、邦楽、合唱、フラダンスなど、樺のホール小ホールでは、大正琴、音楽関係のサークルの発表会があります。10 月、11 月が文化祭ですが、11 月が本番で、10 月に 1 回リハーサルがあるため、10 月の利用者数も多くなっています。

成瀬委員 野田市が声掛けをし、この時期に集中的に申込みをしてくださいということですか。

社会教育課長補佐 文化祭は、毎年 11 月の第 1 週、2 週目の土日祝日を利用し、発表日を設け、参加いただいております。

成瀬委員 文化振興月間やそのようなキャンペーン的な位置付けはありますか。

久保会長 文化団体協議会の団体や一般の団体又は個人でも参加できます。参加

者を公募した後に実行委員会を組織し、各発表の日程や場所を決めております。各種行事は、地域の文化的なクラブの事業等は、決められた期間に文化事業の一環として、文化祭に参加していただくという形にもなっています。

成瀬委員 非常に良いことだと思います。文化祭の場合には、文化会館の使用料などは、無料で使えるのですか。

久保会長 参加は無料です。

成瀬委員 それは良いことであると思います。

久保会長 文化祭に参加している立場で言うと、一番の課題はどうしても高齢化です。どのようにして次の世代につなげていくかということを考えると、団体も地域の人にも参加してもらいたいと思っています。

成瀬委員 そのとおりだと、元気な「野田」であるような事業が良いと思います。どうにかして、もっと何か盛り上がるようにしたいと思います。

久保会長 同感です。多くのアイデアが出てこない、内々での話になってしまう。他人の意見が入ってこないということが欠点となっています。

生涯学習部次長兼社会教育課長 文化祭の日程は 11 月 3 日文化の日に開会式としてセレモニーを行い、その日を挟んでいろいろなサークル等による展示の部、主に土曜日、日曜日に舞台発表の部が行われます。別に、各種行事の部があり、各種団体の方が、自分たちの取組に「野田市文化祭」という冠を付けてやっているというところです。

成瀬委員 会長から、高齢化が一つの課題だというお話がありましたが、市内の小中高校などと連携はできないのでしょうか。

久保会長 部分的にはやってはいますが、もう少し活性化してくれればと思います。

沖田委員 文化祭では、自分が加入している団体も毎年発表していますが、文化会館の使用料は無料で、1 団体 20 分発表もでき、同種のお他団体の発表も見ることができます。とてもにぎわっており毎年参加できていることをうれしく思います。内輪の観客が多く、子供が出るときは観客が多いのですが、それが終わると観客がすぐに引き揚げてしまいます。半日や1日を通して見ていただけるよう、一般の観客がもっと多くなることを願います。

久保会長 この地域では東葛文化祭というものがあり、毎年、柏市の県民プラザで、この地域の6市の各文化団体が参加をしておりますが、同様の問題が発生しています。このようなところも、市民に関心を持っていただき活性化していかなければと思っています。自分たちの団体だけで動くのではなく、もう少し外部の人との連携も必要であると思っています。

田中委員 資料6ページ、8ページの文化会館委託文化事業について 30 年度、31 年度の事業案はどのようにして作成したのですか。

例えば、シンポジウムや講演会を開く、文科省の方を呼んで、いろいろな話をしてもらうなど、そのようなことも文化会館の役割にあると思います。

社会教育課長補佐 事業については、例えばクラシック音楽が好きな人もいれば、ポピュラー音楽も好きな方もいます。歌が好きな人がいれば、芝居が好きな人、小さいお子様もいれば、年配の方もいます。このように好みも年齢も多岐にわたるので、なるべく多くの方に来ていただけるように事業を考えています。

田中委員 そこまで曖昧ではなく、ターゲットを幅広く取っているようであれば高齢者の参加が多くなると思います。例えば対象年齢を絞るというのも一つの手であると思います。

社会教育課長補佐 我々としても若い方にも来ていただきたいと考えています。

そのため、「吉本」の興行や「HY」という若い人に人気のあるバンドのコンサートも取り入れています。

田中委員 文化センター運営審議会において貢献できるところが結構あるのではないかと考えています。そのため、市役所や教育委員会の案や市民アンケートなどの結果による案を提示いただき、内容を厳選する過程に加わりたいと考えています。例えば、市内の高等学校の生徒や東京理科大の学生等の若者を使うことで、何か楽しくなるものや面白いものが見えてくるのではないかと思います。

成瀬委員 野田市全体の文化事業は、市民活動の意識の向上などに直結し、あるいは間接的に関わっていると思います。市を挙げてやってみるというイベントは、みんなで盛り上げてやっていく、みんなで協力し合っていくというプロセス形成が大事だと思います。野田市が進めている市民参加型行政があるが、これはすごく良いことです。何かイベントを行うときは、田中委員の意見と同じく、高校、大学、教育委員会が一緒になり、子供たちとともに企画することが必要だと思います。若者が自分たちで行うという問題意識を持つとすごく活性化が高まると思います。

久保会長 多くの意見を頂きましたが、それらをどのように実際に生かしていけばよいのかというところが肝腎だと思います。

生涯学習部次長兼社会教育課長 今の意見は確かにおっしゃるとおりだと思います。今後、審議会の委員の皆様の意見を伺いながら、プログラムを組んでいくようにしたいと思います。

久保会長 議題（１）平成 30 年度文化会館、樺のホール小ホール及び勤労青少年ホームの利用状況（１月末現在）について、議題（２）平成 30 年度文化会館委託文化事業実施状況（１月末現在）について及び議題（３）の平成 30 年度勤労青少年ホーム事業実施状況については報告事項であるので了承願

ます。

《承認を受ける》

久保会長 議題（４）の平成 31 年度文化会館委託文化事業計画（案）について
を議題とします。

生涯学習部次長兼社会教育課長

《資料に基づき説明》

沖田委員 おおよそのチケット料金と集客見込人数を教えてください。

文化会館長 1 番目の「清水ミチコ」コンサートは、一律 4,000 円、2 番目の鑑
賞型のクラシックバレエは、一律 4,000 円を予定しています。

「ミュージックフェスタ」は、一般が 500 円、高校生以下は 100 円に設定
する予定です。普及型の（仮称）ミュージックギフトは、詳細を詰めており
ませんが、2,000 円くらいで設定できればと思っています。5 番目の「NHK お
かあさんといっしょ」は、一律 2,700 円を予定、6 番目の「ロックポップス
HY」は、ホールツアーであり、基本的には全国一律の価格設定になり 6,000
円から 6,500 円となる見込みですが、消費税の増税により設定金額も変わる
可能性があります。「グッドイヤーコンサート（仮称）」は、500 円を予定
しています。8 番目の「けやき寄席」は、前売り 1,000 円、当日売りで
1,200 円の予定で考えています。

田中委員 どのように購入できるのでしょうか。ホームページやネットで購入で
きますか。

文化会館長 野田市文化会館の特徴としては、窓口での販売のほか、電話予約も
行っています。また、野田市内各プレイガイドにも委託しているほか、イン
ターネット販売にも力を入れています。そして、演劇に強い「カンフェテ
ィ」、また全国的に強い「チケットぴあ」でもチケット販売をしています。

沖田委員 野田市のプレイガイドの場所はどこに載っていますか。

文化会館長 ポスター、チラシに掲載しています。

成瀬委員 収支での黒字又は赤字の場合はどのようになりますか。

社会教育課長補佐 指定管理者の収入や持ち出しになります。

成瀬委員 指定管理者が全リスクを負うということですか。

社会教育課長補佐 そのとおりです。

久保会長 収益が出ないと事業運営ができなくなるのではありませんか。

社会教育課長補佐 文化会館委託文化事業には、市民文化の推進のために重要な
事業として、市民への普及型事業、市民参加型事業を行っていただいております。
しかし、これらの事業は収支を黒字にするというのは難しいため、鑑
賞型事業で収益を上げ、全体で収支が赤字にならない形が理想であると考え
ています。

生涯学習部次長兼社会教育課長 指定管理者と協定を締結していますが、仕様の

中で鑑賞型事業、市民参加型事業及び普及型事業をそれぞれ年2回以上、合計8回以上行うことを明記しています。鑑賞型事業が多くなるという傾向がありますが、全て鑑賞型事業になることはありません。

田中委員 アンケート回答には、毎年トイレに関する意見が多いようですがどうですか。

社会教育課長補佐 文化会館1階の女性用トイレは、全て洋式化及び増設を行いました。2階部分の改修が進んでいません。

生涯学習部次長兼社会教育課長 これも指定管理者とのルールで、20万円未満の小さな修繕は、指定管理者が実施し、それ以外の建物や設備を工事するような大きな修繕は市が責任をもって対応するという事になっています。トイレの問題については、女子トイレの増設されたものは非常にスペース的にも、衛生面も良く、きれいだという声を頂いています。しかし、まだ対応できていない部分もあるため、計画的に行う予定です。

成瀬委員 指定管理者は毎年変わるのですか。

社会教育課長補佐 指定期間は5年間で、現在の指定管理者を平成28年度から32年度までの5年間指定しております。

成瀬委員 競争入札ですか。

社会教育課長補佐 公募をし、選定委員会が各応募者の事業や施設管理についての提案を聴いた上で判断し、決定します。

成瀬委員 毎年定額で、5年間ですか。

社会教育課長補佐 そのときに御提示いただきまして、年度によって変わる場合もあります。

成瀬委員 この計画が出ても、この計画を実行するための予算というか、金額は確定しているのですか。これをもって確定するという形になるということですか。

社会教育課長補佐 提案額がございまずけれども、事業に掛かる支出と同額の収入を見込んでおりますので、事業に対して支出した分、同じ分の収入があれば、事業費が増えていかなくても支障なしということになります。

成瀬委員 指定管理者と契約は交わしているのですか。

社会教育課長補佐 協定書を交わしております。

成瀬委員 それというのは、我々委員は見る事ができるものなのですか。

生涯学習部長 問題はありません。お見せすることはできます。

成瀬委員 事業を組むときに、どうやっているのか興味があるものですから。

生涯学習部長 指定管理者制度について、全体的なことで説明いたします。

以前、管理委託という業務がありましたが、管理委託では許可権限を委託することができませんでした。そういったことで、非常に包括的な管理運営

ができづらいという状況がありました。

それから社会情勢の中で、民間にできるものは民間に任せていこうという流れがありまして、そういった意味から民間事業者に、今の社会教育施設であつたり、福祉施設であつたり、そういうものを任せられるものは任せる、指定管理者制度というものが出来上がってきました。

やり方として、まず、公募をかけます。公募してきた事業者に対して、プレゼンテーションをやってもらい、そのあと審査をしまして、点数を付けた中で、最高位のところと我々で協定書を締結しまして、施設の対応によっては指定管理期間が違ってきますが、5年間総額で見まして、これだけを払いますよ、と上限を決めて、それで協定を締結します。そのあとに、毎年、年度協定というものを締結しまして、来年度の事業内容についてはこれだけ支払います、この中でやってください、という形になります。その中で、利用料金制度というものがございまして、例えば公民館、使用料、貸し部屋の収入分は指定管理者の収入となります。それが見込みよりも下がってしまった、それはリスク負担として指定管理者さんの懐を痛める、そういう制度になります。野田市で言えば、興風図書館を除いた図書館3館、それから保育所などがあります。それとコミュニティ会館、社会体育施設、関宿総合体育館、野田の総合公園体育館、これらが今の状況でございます。もしも、御覧になりたいということでしたら、例えば協定書、ホームページにも載っているんで、お見せすることは可能です。

久保会長 どうもありがとうございました。

成瀬委員 もう一点、NHKの「おかあさんといっしょ」ですが、これは子供たちを呼んで、非常に良いと思うのですが、2,700円も取るのでしょうか。

文化会館長 これは、NHKの一律料金です。一律というか、上限がありまして、2,700円が上限となっています。公演委託料と予定人数を考えると、どうしても上限に近い金額設定になってしまいます。

田中委員 マイナスのところがあるのではないですか。選定ミスというか。プレゼンテーションでの選定について、説明をお願いします。

生涯学習部次長兼社会教育課長 プレゼンテーションは、5年間の指定管理者として、どんなことをやっていただけますか、ということのプレゼンテーションであって、個々のその年その年のプレゼンテーションということではありません。今、おっしゃられたのは、資料6ページだと思います。一番大きいのは「天童よしみ」さんの件ですが、プロモーターのミスではないかと、それこそ同じような日、9月29日に野田市でコンサートがあったのですが、2週間くらい前に近隣市で天童さんの同じ内容のコンサートがあり、通常は暗黙のルールとして、このようなことはないのですが、なぜかそうなっ

てしまい、お客さんがそちらの方に行ってしまったということで、今後、このようなことがないように対応していきたいと思います。

田中委員 話を聞いていると、丸投げという感じではないかと感じます。

生涯学習部次長兼社会教育課長 結局は、仲介者がいて、そこと交渉していく話ということで、直接天童さんとやり取りしているわけではないので、こういうことがないように、こちらとしても指定管理者としても、当然気を付けるところであります。

久保会長 分かりました。いろいろと、ほかの方の情報にもアンテナを出しておかないと、こういうことになってくるのかもしれないですね。

須賀田委員 8ページの3番目なのですが、小・中学校、高校も来てやる形になっていて、大変良いことだと思います。毎年、何か楽しみがある、集まる場所になるというのも文化会館の在り方なのかと思います。ですので、そういうものを取り入れてほしいということと、日常、こういう大きな集まりがあったときの駐車場が間に合っているのかということも含めて考えていただいた上で、市民のための文化会館の営業といいますか、利用といいますか、みんなに愛される文化会館になると思います。

工藤委員 文化センター運営審議会は、この委託文化事業で、ソフト面のこととか、運営費というのは大事なのか、ただもう挙がっているニーズが高齢化とトイレの修繕と、駐車場があります。イベントをやっても、駐車場が足りなくて困ったという、この市民の声を提言した方が言いのではないかなと思います。入口で必ず駐車券を取らなければいけない。いろいろなイベントをやったらもう、駐車場に入れない、出られない。そういうことがやはり改善されなくてはいけないのではないかと思います。文化センターが一番奥にありますので、見えない。そこも改善をしていかなければならないと思いますし、今後高齢化になれば、恐らく高齢化施設の人たちが大きい送迎車で来るとなると、やっぱり入り口はもっと広くした方が良いと思いますし、今の入ってくる動線が正しいのかどうかということも問題になります。市役所や文化センターの見栄えが良くなると、使いやすくなったから、文化会館を使おうよって意見も上がってくると思います。

そこで、トイレの問題と食べる場所の問題も上がっているんで、ソフト面の関係と絡めて、どこが行うのか分かりませんが、予算面で提言しても良いのではないかと思います。

全ての施設が老朽化していますので、老朽化したものをどうしていくのか、そういったハード面も環境面も少し考えていただくといいのかなと思います。すぐというわけではないですけど、やっぱり提言をした方がいいかなと思い、意見を言わせてもらいました。

生涯学習部長 皆様方をお願いしているのは、ソフト面だけではございません。

御意見があれば是非、どしどしおっしゃっていただければと思います。ただ、全体を見た話をさせていただきます。

駐車場に関して言えば、どう改善ができるのか、たびたび議論をやっております。例えば、出るときに向こうに抜けられない、国道 16 号側に抜けられないかという意見がありました。ただ、交通法規上の問題で難しいところがございます。

それから入口の駐車場についても、勝手に車を止めてしまっていて、そのままにされている方がたくさんおります。そのため、駐車できる台数が少なくなったという実態がございます。それで駐車券を導入したという経緯があります。

駐車場を有料化しようという議論もございます。そうすると、なおさら利用しづらくなります。ですから、みなさんに御迷惑をお掛けしているのは大変分かります。以前は、文化会館駐車場前の薬局のところにあった空き地を借りることができました。そういう事例にならい、県の教職員住宅が空いていますのでこのような場所を借りることができないかと、いろいろな御提案を頂いております。結局は、予算が通らないものでございます。年間何回、オーバーフローしているのかという実態もございます。皆様方からそのような御意見を頂いたときには、市のほうに上げまして、相談させていただきます。

ただ、これは先ほどから話が勘違いされているところもありますが、施設の改善につきましては、市の方の職務になります。それは市の方に提言を頂きたい。ですから、ここで話をされた中で、当然、指定管理者側に行くものと、我々に来るものがあるということは説明させていただきます。

ちなみに、樺のホールには 55 台の駐車場がございます。小ホール 300 人が定員でありますので、確かに台数が足りないということが議会でも何回も問題として上がっております。そもそもあそこの発想は、中心市街地を活性化させるというのが一つの目的でして、そのような意味で、電車あるいは近くの駐車場に止めていただいて、街中を歩いてもらうという、そのような大目的もございましたので、当初から駐車場を絞ったという経緯があります。

その後、中心市街地が寂れてきている中で、どうなのだという指摘を受ける場合もございますけれども、まだ商店街さんが頑張っている部分もありますので、そういった中で、当初の方針を変えるか、変えないかという大きな話になってきますので、市全体で考える事項となってきます。

今までの流れで、このようなことがあると思いますので、改めてまたお話をさせていただきました。以上です。

久保会長 どうもありがとうございました。

須賀田委員 今、お話を伺って、理解できたところもあるのですが、どういう方法だったら、市民が喜ぶ、使いやすいものになるか、それから先ほどお話しいただきました文化会館の、本当に市民のための文化会館になるための努力っていうのかな、そういうあたりの方法が聞こえてこないのですよね。他の市では、ちゃんと駐車場なりそろえているのに、野田はやっぱり遅れているよな、というような話は出ています。櫛のホールにしても、50 何台というけれども、決して使い良い駐車場ではないのです。止められるけれど、危ないし、奥に入れるのに狭くて曲がってバックしながら入れて、頭から入れると出られないというようなこともあって、皆さんが止めるのに、気持ちよく、あるいは使いやすく止めている訳ではないのです。

みんなが使えるという方向で考えていただかないと、駄目なのではないかなと思います。私たちがここでお願いしているわけなので、駄目なのではなくて大丈夫にするのは、どういう方法があるのか、やっぱりそこまでいかなければ、改革し市民に喜ばれる文化センターや櫛のホールには程遠いのかな、と私たちはそんな思いで話をしているのです。

是非、持って帰っていただいて、検討していただければと思います。

久保会長 どうもありがとうございます。駐車場の件は私がこの委員になってから継続して出ています。

須賀田委員 合併前からの施設ですから。合併してから増えた予算をほかの施策に使っているのだけれども、人が増えるのだから駐車場に、予算を増やそうって言うのがないですね。市民は、そういう目で見ているのですよ。ほかのことは、やってくれているのですけれども。

久保会長 この話は、毎回出ているので、それもいずれお願いをしていきたいと思っています。

生涯学習部長 はい。確かにおっしゃるとおりでございます。

どこにお金を使っているという話になれば、例えば文化会館の座席改修をやらせていただきました。座り勝手が非常に悪いという話がありましたので、そういったことを直させていただいております。

それから空調設備もこれから実施する予定でございます。ですから、やる所から手を付けさせていただいて、その、優先順位をつけさせていただいているということだけは御理解ください。

その中で、市全体の中で、例えば教育費にどれだけ付けました、そうしたら残りの分の配分の問題となってきますので、その中で思うに任せない部分が担当者としてはございます。そのような中で、皆さんの声は正確に伝えていきたいと思いますし、我々も折に触れて、できるかどうか考えていきたい

とは思いますが、いずれにせよ、頂いた意見は伝えて、あるいは我々の教育委員会の中でも受け止めて、予算に反映できるものがあれば、それはこれからも考えていきたいと思いますので、どうぞ引き続き、きたんのない意見をお寄せくださいとっておりますので、よろしくお願いします。

久保会長 ありがとうございました。

沖田委員 周りの商店街の活性化のために使うのであって、初めてホールの施設の利用客だけではないとお聞きしたのですが、例えば、その日にお祭りとかが入っていた場合に、朝から半分は止められないとか、午前中で終わる行事なのに半分は使われない状態で、半分だけというのもありました。

本当に集まる人数に対して足りていないということと、周りにどこか置いてくるにしても、そういう駐車場がないのが現実です。

本当に、駐車場は大変不足してしまっていて、ホールを構えている以上は、駐車場は作っていただきたいな、と思います。

生涯学習部長 先ほど赤字の話がありました。そもそも、指定管理者と協定を結ぶに当たって、公の施設を任せる、ということと営利を目的とする民間事業者との協定だということ、お互いの立場を尊重し、バランスを取りながら行っているということでございます。ですから、公の立場で言えるのは、良いものをやって結果赤字であった。人が余り集まらなかった。それでも一定の人に対して良いものが提供できたことは、ある意味評価できることもあります。逆に、判断基準がいろいろある中での話になりますけれども、人がいっぱい集まればいい、という話でもありません。

私どもは、多くの人に集まってもらう、あるいは水準の高い芸術文化を提供する中で、天童よしみさんに関して言えば、いろいろな諸事情で赤字が出た部分もあるというところは、御理解いただければと、あるいはそういうところに関して、もっと御意見を頂ければと思います。

それから、私は、舞台芸術とか文化鑑賞というものが、文化センターの主たる目的だと思っております。しかし、今回あった虐待事件の件でのシンポジウムの開催など、そういう新しい視点での事業開催も考えてみたいと思っております。

久保会長 ありがとうございました。

田中委員 私は、先ほどの対策の前向きな意見を聞けなくて、全然前向きじゃない、言い訳に終始していて、こういう提案を聞く気もないのではないかと感じています。そうだったら絶対進まないと思います。

成瀬委員 厳しい御意見があっても当然だと思いますけれど、そのような意見もあって、初めて審議会というものになると思います。

前向きな意見を出して、統計数字を出していただいて、私なりに事前に見て

きて、ちゃんと統計数字をベースにして、各年代層にヒットするようなものを選んで、トイレの問題とか、対策できることはやっているという話だったので、ちゃんとやっていることはやっているという言い方はできます。

ただ、駐車場の意見は、なかなか難しいと思うので、もっと大きなところに持ち込んでいていただければと思っております。

あと、資料を見て思ったのは、私は震災のときの語りべのものとか、劇団四季だとか良いと思います。

統計数字でどこから来ている人かを見ると、野田市内の人が 70%です。ひょっとしたら、興業的な帳尻合わせ的なところもあるのではないかなと思います。今回も「ロックポップス」が入っていますが、そういう部分も若干気になります。野田市民のためと思うのであれば、興業的に収支を合わせなきゃいけない部分もあるのだけれども、野田市民が参加しやすく、野田市民がチケットの割引をできるようにしたらどうでしょうか。

久保会長 何かほかには。

須賀田委員 先ほどの 6 ページの 3 ですが、1,200 位の席を満杯にするという考えであれば、やはり 6,500 円というのは大変高いかなと思います。やはり、1,000 円程度は安く入れた方が、天童さんも喜ぶし、採算的にもうまくいくのかな、と。そのようにして、儲けていただくような形で、引き続き大勢の人が参加できる料金で、赤字覚悟でという考えがあるとすれば、大まかには大勢入れてトントンくらいにという形で、値段設定もしていただければ参加者も増えていくのかな、というふうに思います。

私、市民は安ければ行きたいという方はいっぱいいたと思います。

いい機会ですので、また天童よしみを、高齢者で知らない人はいませんから、市民の 1/3 が行きたい、あるいは聴きたい、そういった中で、半分も来なかったのは残念だと思いますので、是非、参加できる料金でと思います。

久保会長 どうもありがとうございました。ほかには。

佐藤委員 アンケートですが、回答率が 30%、18%となっているのですが、例えば紙を配布するとき、資料に挟み込んだりするとか、鉛筆を付けたりとか、どういう配布の仕方をしているのでしょうか。

文化会館長 プログラムがある場合は、プログラムの中に他の公演のチラシなども折り込んで、一番上にアンケートを折り込み必ず鉛筆を付けています。

久保会長 では、意見も出つくしたと思いますので、また何かありましたら御意見いただきたいと思います。

それではないようでしたら、議題（４）の平成 31 年度文化会館委託文化事業計画（案）については、事務局の案のとおり御承認願います。よろしいです。

《承認》

久保会長 はい、ありがとうございます。

それでは、議題（５）平成 31 年度勤労青少年ホーム事業計画（案）について、審議させていただきます。説明をお願いいたします。

生涯学習部次長兼社会教育課長 《資料に基づき説明》

久保会長 デジタルカメラ講座を利用していただいて、街を PR していただければと思いますが。いかがでしょうか。

須賀田委員 時代が変わっても、勤労青少年の方々が、ここに集まって何かしたいなあというようなものを考えていかなければと思います。

やはり、これだけの施設でありながら、議論されていない、あるいは、活動していないと思える点もあると思います。これだけの中で、デジタルカメラ講座だけでは 1 年間かけても何か寂しいのかなと思います。

最近ここも使わせてもらって、青少年が生き生きと、また、いろいろな諸問題が発生しないよう子供たちを育てていければいいと思ったりしています。この施設は、青少年が使うのだけでも、ここに在籍している人たちが、そのたびにお手伝いをすることも可能だと思います。そういうお金もかからなくてもできるようなことを考えて、そういう方をお願いしながら青少年へ日本の文化が伝えられるようにしていっていただくことを考えていくのも大切だと思います。この施設が、みんなからなくさないでほしいと言われるような、青少年ホームの事業を作り上げていければいいのかなと思います。形だけ、やっていますよってというようなものであれば私とすれば寂しい、この施設の使い方、事業を何かお考えいただければ有り難いかなと思っています。

久保会長 分かりました。

確かにそのとおりですが、講座を作り上げて、講座をどのように利用するのか、これからどうしてこういうことを行うのか、そちらの方が重要だと思います。何のためにこの講座をやったのか、少しその辺のギャップがあるような気がしています。例えばバドミントンとか、講座にしてもリーダーになる人を養成するものはありませんが、どうしても必要なものであるのではないかなと思います。私の個人的な考えですが、何かやるときにはそのたびに、こういう講座を作ろうと、そこからリーダーを作ろう、リーダーをこう派遣して、皆さんに集まってもらうということも良いのかな、と少し思いました。

田中委員 私は、非常に良いと思いました。

若い女性をターゲットに、デジタルカメラ、今、若い女の子はミラーレスの一眼レフとかね、あるいはこのスマホで写真をパソコンにアップするとか、

実際にインスタ映えじゃないですけども、一緒に面白そうだなって思いました。しかし、このデジタルカメラって、何かその内容なんかも含め、時代遅れかなって思うところもあります。

久保会長 ほかにないようでしたら、平成 31 年勤労青少年ホーム事業計画案については、事務局案について、御了承願います。

《承認》

久保会長 長い時間、ありがとうございます。

ほかにないようでしたら、議題（6）について事務局からお願いします。

社会教育課長補佐 文化会館の空調改修工事について説明いたします。

先ほど御説明しましたが、文化会館では老朽化した空調設備を更新する改修工事を平成 31 年及び 32 年度に計画をしております。

このため、平成 32 年 2 月 3 日の月曜日から、5 月 31 日の日曜日までの 4 か月間、休館となる予定です。この改修によりまして、空調設備の熱源である平成元年度に設置した冷温水発生機、平成 5 年度に設置した冷却槽並びに文化会館建設時に設置をした館内の冷温水配管が更新されます。

これによりまして、安定的に空調運転が可能となる予定でございます。

なお、この期間は、窓口業務は平常どおり行われる予定でございます。

久保会長 どうもありがとうございました。何かほかに質問はありますか。

特にないようですので、以上をもちまして、平成 30 年度第 2 回野田市文化センター運営審議会を閉会したいと思います。

長時間にわたり、御審議いただきありがとうございました。

以上